

青谷「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況 【中間報告】

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			26年度				27年度				28年度									
			短期	中期	長期	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	実施内容(11月現在)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性		
			～29年度	～31年度	～35年度																		
①地域コミュニティの増進、 活力のあるまちづくり	1. 青谷地区を中心としたコンパクトなまちづくりを進め、憩いや賑わいの空間を創出する。 2. 全体的に人口が減少し高齢化が進む状況の中、各地区公民館は地区の特性を活かした事業に取り組んでいく。 3. 青谷高等学校は、特色のある取り組みや地域との繋がりを強化に取り組む。	地域生活拠点の整備 【生活基盤の充実】 【工業の振興】	○青谷憩いの場整備等 ○JR駅前広場周辺整備等 ○企業誘致	○JR駅前広場周辺整備等		・青谷賑わいの場整備工事 ・青谷憩いの場設計業務	35,900	24,471	達成	継続	・福井田川親水護岸設計業務 ・旧中央公民館解体設計業務	10,300	5,999	達成	拡大	・福井田川親水護岸整備工事 ・中央公民館解体工事等 ・排水ポンプ設計業務 ・青谷駅前広場設計業務			65,281		達成	継続	
		地域活性化イベントの再構築	○鳥取市西いなば地域振興ブランドデザインとの連携 ○地域活性化イベントの再考・定着	○地域活性化イベントの再考・定着		現状把握・見直し検討、関係機関等との協議					各種イベントを大幅に見直し、地域資源、賑わいの創出を主題とした取り組みへの方向転換を推進した。					青谷地域の一大イベントであった「青谷ようこそまつり」を全面的に見直し、和紙産地としての強化及びまちなか周遊型のイベントとして実施する。	和紙産地強化の取り組みとして、10/15にとりぎん文化会館で因州和紙フォーラムを開催し、因州和紙の価値を再認識しながら、その進むべき方向などの意見発表等を実施した。11/20には因州和紙の里青谷町日置地区で楽しめるイベント「因州和紙フェスタ&ひおき収穫祭」を開催予定である。				達成	継続	
		地域コミュニティの充実 【協働のまちづくりの推進】	○各地区のまちづくりリーダーの発掘 ○各地区のまちづくりリーダーの育成 ○各地区公民館周辺整備検討	○各地区のまちづくりリーダーの育成 ○各地区公民館周辺整備検討								まちづくりリーダーの発掘、新たな若者団体の育成に繋げるため、地域振興特定予算の見直しを行った。					まちづくりに住民が積極的に関わることを期待し、見直したイベント等を積極的に推進する。	元気塾13団体、個人10名が開催された8回の講座にそれぞれ参加している。また、井手ヶ浜で交流講座サンセットコンサートを開催するなどの動きが出ている。このような状況のさらなる浸透を図り、新たなまちづくりリーダーの発掘に繋げていく。				達成	継続
②「卓球のまち青谷」の復活 ③国際交流事業の継続、拡大 ④保育園、小中高との連携強化 【教育の充実】 【スポーツ・レクリエーションの振興】 【ビジットとつとりの展開】 【交流拠点の魅力創出】	○青谷高等学校活性化に向けた組織立ち上げ ○「卓球のまち青谷」復活に向けて町民の意識改革・卓球大会の開催 ○各種イベント等への参画 ○留学生の受け入れ ○人材育成(通訳等) ○郷土愛を育む事業(青谷再発見、子どもガイド養成) ○国際交流イベントの推進	○郷土愛を育む事業(青谷再発見、子どもガイド養成) ○留学生の受け入れ ○人材育成(通訳等)		・12月、青谷高等学校存続に向けた組織「青谷高等学校のあり方を考える協議会」を立ち上げた。						「卓球のまち青谷復活」に向け、8月に高校卓球部員による卓球教室を開催した。 近府県の中学校の参加による「第1回青谷オープン卓球大会」を開催し、地域、高校一体となって取り組んだ。 市及び青谷高等学校の共催事業である「日中韓高校生国際シンポジウム」を開催し、国際交流の意識を高めた。 青谷高校生と地域の繋がりを強めるため、各種イベント等への参画を行った。	500		達成	継続	達成	継続	達成	継続	達成	継続	達成	継続	
	○地場産業の現状把握				生産品目・出荷量調査 ・農産物・加工品等 ・因州和紙 農業公社を中心とした市場調査と販売網の拡充 ・都市交流(池田市) ・ふるさと納税 JA農業施策					生産品目・出荷量調査 ・農産物・加工品等 ・因州和紙 農業公社を中心とした市場調査と販売網の拡充 ・都市交流(池田市) ・ふるさと納税 JA農業施策					市民活動を通じた特産物の販売及びふるさと納税商品などへ販路拡大をPR ・8/2 池田市表敬訪問(農業公社、農業者、支所) ・8/27池田市民カーニバル(農業公社、支所) ・11/19～20池田市農業祭(公社、農業者など計6名)				達成	継続			
	○特産品の販路拡大	○特産品の販路拡大																				達成	継続
地場産業の育成 【農林水産業の振興】 【ビジットとつとりの展開】	○担い手育成と後継者の確保	○担い手育成と後継者の確保	○担い手育成と後継者の確保		担い手育成と後継者の確保																	達成	継続
	○担い手育成と後継者の確保	○担い手育成と後継者の確保	○担い手育成と後継者の確保		担い手育成と後継者の確保																		達成

青谷「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況 【中間報告】

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			26年度				27年度				28年度												
			短期	中期	長期	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	実施内容(11月現在)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性					
			～29年度	～31年度	～35年度																	27年度	28年度			
②地域資源の有効活用による、魅力あるまちづくり	歴史的資源・自然的資源・農産物を含む地場産品・文化的資源などを道の駅を核として有効活用した取組を進めることが、中山間地域対策に重要であり、住民が誇れるまち・魅力あるまちをめざし交流人口の拡大を図る。					夏泊朝市の実施・地域の活性化・交流人口の拡大	194	194	達成	拡大	漁村地域交流人口の拡大 ・PR活動 ・開催日数の増加	200	200	達成	拡大	漁村地域の活性化 ・PR活動の拡大 ・第6次産業化検討	夏泊町定置網朝市のPR ・あいちなどの町内各イベントに参加し夏泊定置をPR ・地元住民のSNS発信支援 ・地区公民館料理教室に参加し魚食普及促進(1月) 夏泊定置で水揚げされる鮮魚を利用して加工販売する第6次産業化の検討 ・9/27 先進地視察(赤崎漁協)					達成	継続			
						○ジオ関連ガイドの養成・活動開始					H28.3 青谷町ジオガイドネットワーク設立予定			達成 3/17設立	拡大	ジオガイドネットワーク ・ガイド養成 ・活動開始	・月例会の開催 ・11/27青谷地域「魅力・輝き発信」発見発信ツアー ・ガイドパンフレットの作成 ・勝部地区モニターツアー(9/17)		90			達成	継続			
						○青谷上寺地遺跡保存管理計画・整備活用基本計画に基づいた整備	○青谷上寺地遺跡保存管理計画・整備活用基本計画に基づいた整備	○青谷上寺地遺跡保存管理計画・整備活用基本計画に基づいた整備	青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	2,000	2,000	-	継続	青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	2,000	2,000	-	継続	青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	2,000				達成	継続
						歴史的資源等を磨き上げ交流人口を増加 【文化財の保存・活用】 【ビジットとつりの展開】	○情報板等の検討・整備 ○地域の歴史認識、地域への愛着を深めるための修景の検討・整備	○地域の歴史認識、地域への愛着を深めるための修景の検討・整備											JR青谷駅前整備に合わせ、観光案内板等の設置を検討する。	JR青谷駅前整備に合わせ、観光案内板等の設置を検討する。						
③安心・安全なまちづくり	各集落の自助・共助による推進で「地域を自ら守る」取り組みを図る。	【地域福祉力の向上】	自主防災組織の充実と連携 【地域防災力の充実】	○自主防災組織の体制整備・連携	○自主防災組織の体制整備・連携	○自主防災組織の体制整備・連携	補助事業の活用 42集落対象(危機管理課 H28まで)	500	335 6集落		継続	補助事業の活用(危機管理課 H28まで)	500	417 11集落		継続	補助事業の活用(危機管理課 H28まで)	7集落実施	500					達成	廃止	
			避難行動要支援者支援制度への登録啓発(新規登録、追加登録の促進)	○制度の啓発及び地域との連携	○制度の啓発及び地域との連携	○制度の啓発及び地域との連携	6月に中郷地区、7月に日置谷地区への説明会を実施し、未取組地区の解消に努めた。				全地区 取組	継続	区長文書を通して区及び市民に対しての登録啓発を行った。				継続	引き続き登録啓発を行う。	<28年度新規登録> 41人 <登録廃止> 死亡・転出20人 10月末時点登録者数403件 対象者:762人(独居266人、高齢者のみ496人)					達成	継続	
			ひとり暮らしの高齢者世帯へ「安心ホットライン」設置の啓発 【地域福祉力の向上】	○地域と連携しつつ、避難行動要支援制度と合わせて本事業の周知を図る。	○地域と連携しつつ、避難行動要支援制度と合わせて本事業の周知を図る。	○地域と連携しつつ、避難行動要支援制度と合わせて本事業の周知を図る。	10月に青谷地区で説明会を実施し、事業の啓発を行った。					継続	2月の区長研修会で事業の説明を行った。				継続	引き続き事業の啓発を行う。	<新規設置> 5件 <撤去> 死亡・施設入所等 6件 10月末時点設置件数38件 対象者:762人(独居266人、高齢者のみ496人)					達成	継続	

◎「青谷図書室」に行ってみよう

「こんなにたくさん本があるんだ」「新刊がすぐに借りれたよ」「図書室ってどこ？」
「図書室は、どこから入るの?」「学習コーナーがもっとあればいいのに」
「こんなに本があるのに、もったいないなあ」「待ち時間に読めたらいいのに」



★図書室をさらに魅力的にし、たくさんの人に利用してもらおう

★子どもも大人も本に親しむ環境を作ろう

<現状>

- ・蔵書 約 36000 冊
- ・最近、利用者が減少してきた
- ・図書イベントの開催……「音読教室」
「すくすく保育園おはなし会」
「本のリサイクル市」

<提案>

◎図書室の存在をPRする

- ・外から見えるよう窓にディスプレイ(季節ごとの飾り、図書室看板)
- ・支所に来たついでに、図書室へ誘導する工夫を
- ・図書室廊下側のソファコーナーの活用
- ・もっと支所職員の利用を増やす

◎学習コーナーの増設

- ・小中学生、高校生など長期休業中の利用を促す

◎小中学校との連携を密にする

- ・小さいうちから図書室を身近な存在にする



子どもから大人へ、そしてまた子どもへ

長い長い人づくり、町づくりにつながるのではないのでしょうか

資 料
平成 28 年 11 月 17 日
青谷町総合支所地域振興課

鳥取県中部地震による被害状況等について（報告）

平成 28 年 10 月 21 日午後 2 時 7 分に鳥取県中部を震源として発生した震度 6 弱の地震に伴う平成 28 年 11 月 15 日（火）現在の被害状況について、次のとおり報告します。

《青谷町》 青谷町青谷 震度 5 強

地区名	住宅等被害	被害の主な内容
日 置	20 件	棟のずれ、棟の漆喰破損、瓦の落下、壁の亀裂など
日置谷	7 件	
勝 部	8 件	
中 郷	12 件	
青 谷	17 件	
計	64 件	
住宅等以外の被害	20 件	市道等の亀裂、落石、簡易水源の濁り、急傾斜地の亀裂、トレセン天井金具の落下、青小体育館アリーナ壁の一部剥離
罹災証明申請受付		43 件

《鳥取市全体》

人的被害	軽症者 1 名
住宅被害	一部損壊等 141 件
公共施設の被害	小中学校 14 校、保育園 4 園、庁舎等 25 件、公民館 12 件、市営住宅 3 件、市道等 15 件
罹災証明申請受付	117 件

平成28年11月9日
(資料提供先)

鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

鳥取西道路が『平成30年』迄に全線開通

- 鳥取西道路 浜村鹿野温泉IC(仮称)～青谷IC 『平成29年』に開通の見通し
- 鳥取西道路 鳥取西IC～浜村鹿野温泉IC(仮称) 『平成30年』に開通の見通し
- さらに鳥取自動車道 大原IC～西粟倉IC間の付加車線も 『平成30年度』に開通の見通し

1. 鳥取西道路の開通時期について

- ・鳥取西道路(鳥取西IC～青谷IC)は、平成30年迄に全線開通となります。
- ・鳥取西道路(Ⅲ期)は、「平成29年度」の開通予定でしたが、工程精査の結果、浜村鹿野温泉IC(仮称)～青谷IC間について、開通予定を「平成29年」に前倒します。
- ・鳥取西道路(Ⅱ期)は、「平成29年度」の開通予定でしたが、トンネル工事で大量の湧水が発生するなど難航しており、「平成30年」に変更せざるを得ない状況ですが、一日でも早い完成を目指します。
- ・鳥取西道路(Ⅰ期)は、土工工事で法面変状が発生するなど難航していますが、「平成30年」の開通に向け進捗を図って参ります。

2. 鳥取自動車道(大原IC～西粟倉IC間)付加車線について

- ・事業の進捗状況により、「平成30年度」の開通見通しが明らかになりました。
- ◇一日でも早い開通を目指して事業を実施して参ります。
◇具体的な開通時期につきましては、残る工事の進捗等を見ながら目処が立った段階で改めてご案内します。

※鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)については、今後、計画段階評価の手続を着実に進めてまいります。(平成28年10月21日に中国地方小委員会を開催)

問い合わせ先

■『鳥取西道路』について

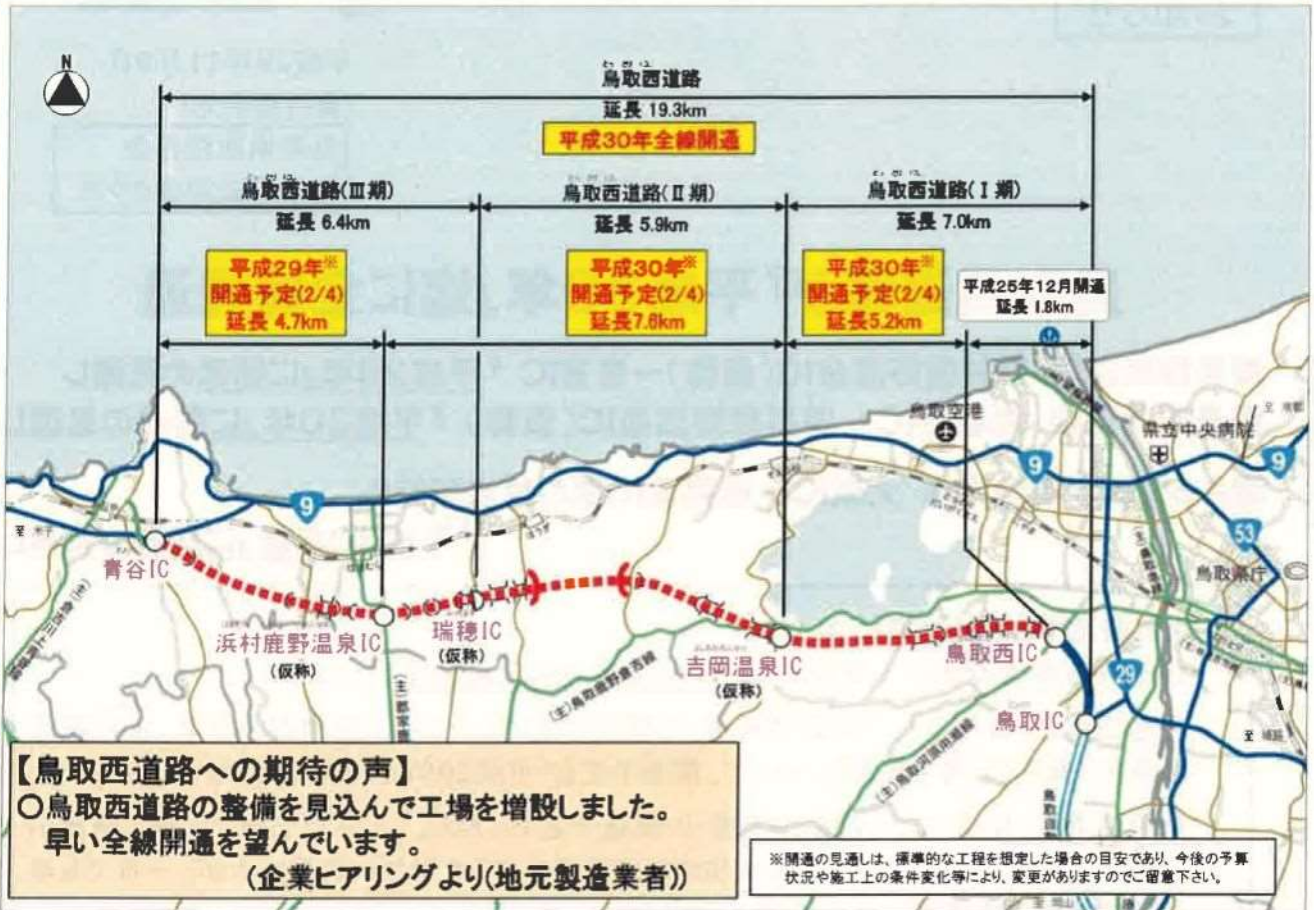
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所
TEL:0857-22-8435(代表)
HP :<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>
副所長(道路) 姫村 幸造
(発注担当) 工務第二課長 藤原 康史
(広報担当) 計画課長 河井 知久

■『鳥取自動車道(大原IC～西粟倉IC間)』について

国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所
TEL:086-214-2220(代表)
HP :<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakoku/>
副所長(改築) 飯分 優
(発注担当) 工務課長 高橋 渉
(広報担当) 計画課長 谷口 雄一郎

※ 道路の異常を発見したら…道路緊急ダイヤル 緊急通報 #9910へ

一般国道9号 鳥取西道路



鳥取西道路の整備効果

- 山陰道等の整備により、芝生の切り取りから短時間で運送・敷設が可能となり、品質の高い芝生地の提供が可能に近年では関東地区への出荷割合も増加
- 今後も、鳥取西道路の整備により輸送の効率化が図られことで需要拡大に期待



地域を生きるオンリーワン企業
(株)チュウブ

委託生産者108名で年間100haの日本芝を販売。
北条町の砂丘地荒廃農地を利用し、スポーツ用に適した西洋芝を直営で30ha生産し、年間20haを販売。
(国内企業No.2の生産面積、国内では4%のシェア)

青谷オープン卓球2016リーグ対戦表 【男子団体】

チーム名	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	結果		順位
	安室中	県選抜	八本松中	河北中	大塚中	東伯中	青谷中	小郡中	佐用中	総社東中	福田中	東郷中	勝	負	
A 安室中学校 (兵庫県)	△	×	○	○	○	×	○	×	○		×	○	4 - 3 (5 - 4)	5	
B 県選抜 (鳥取県)	○	△	○	○	○	○	○	○		○	○	○	7 - 0 (10 - 0)	1	
C 八本松中学校 (広島県)	×	×	△	○	×	×	×	×	○	×	○		1 - 6 (3 - 7)	7	
D 河北中学校 (鳥取県)	×	×	×	△	×	×	×	×	○	×		×	0 - 7 (1 - 9)	8	
E 大塚中学校 (広島県)	×	×	○	○	△	×	○	○	○	○	×		4 - 3 (6 - 4)	3	
F 東伯中学校 (鳥取県)	○	×	○	○	○	△	○	○	○	○		○	6 - 1 (9 - 1)	2	
G 青谷中学校 (鳥取県)	×	×	○	○	×	×	△	×	○		×	○	2 - 5 (4 - 6)	6	
H 小郡中学校 (山口県)	○	×	○	○	×	×	○	△		○	×	○	4 - 3 (6 - 4)	4	
I 佐用中学校 (兵庫県)	×		×	×	×	×	×	×	△				- (0 - 6)		
J 総社東中学校 (岡山県)		×	○	○	×	×		×		△			- (2 - 4)		
K 福田中学校 (岡山県)	○	×	○		○		○	○					- (5 - 1)		
L 東郷中学校 (鳥取県)	×	×		○		×	×	×					- (1 - 5)		

※結果欄のカッコ内の勝敗は、二日目からの参加チームを含めた対戦成績。

青谷オープン卓球2016リーグ対戦表 【女子団体】

チーム名	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	結果		順位
	末武中 末武中	由宇中 由宇中	豊富中 豊富中	東伯中 東伯中	青谷中 青谷中	石見中 石見中	河北中 河北中	湖東中 湖東中	富田中 富田中	東郷中 東郷中	勝	負	
A 末武中学校 (山口県)	○	×	○	○	○	×	○	×	×	○	4	- 3	4
		1 - 4	3 - 2	3 - 2	4 - 1	0 - 5	5 - 0	0 - 5	2 - 3	4 - 1	(5 - 4)		
B 由宇中学校 (山口県)	○	○	○	○	○	×	○	×		○	5	- 2	3
	4 - 1		4 - 1	3 - 2	5 - 0	2 - 3	5 - 0	2 - 3	-	5 - 0	(6 - 2)		
C 豊富中学校 (兵庫県)	×	×	○	×	○	×	○	×	○		2	- 5	6
	2 - 3	1 - 4		2 - 3	3 - 2	0 - 5	5 - 0	1 - 4	3 - 2	-	(3 - 5)		
D 東伯中学校 (鳥取県)	×	×	○	○	○	×	○	×	○		3	- 4	5
	2 - 3	2 - 3	3 - 2		5 - 0	0 - 5	5 - 0	1 - 4	3 - 2	-	(4 - 4)		
E 青谷中学校 (鳥取県)	×	×	×	×	○	×	○	×		○	1	- 6	7
	1 - 4	0 - 5	2 - 3	0 - 5		0 - 5	4 - 1	1 - 4	-	4 - 1	(2 - 6)		
F 石見中学校 (島根県)	○	○	○	○	○		○	○	○	○	7	- 0	1
	5 - 0	3 - 2	5 - 0	5 - 0	5 - 0		5 - 0	4 - 1	5 - 0	5 - 0	(8 - 0)		
G 河北中学校 (鳥取県)	×	×	×	×	×	×		×		×	0	- 7	8
	0 - 5	0 - 5	0 - 5	0 - 5	1 - 4	0 - 5		0 - 5	-	1 - 4	(0 - 8)		
H 湖東中学校 (鳥取県)	○	○	○	○	○	×	○		○		6	- 1	2
	5 - 0	3 - 2	4 - 1	4 - 1	4 - 1	1 - 4	5 - 0		5 - 0	-	(7 - 1)		
I 富田中学校 (徳島県)	○		×	×		×		×		○		-	
	3 - 2	-	2 - 3	2 - 3	-	0 - 5	-	0 - 5		4 - 0	(2 - 4)		
J 東郷中学校 (鳥取県)	×	×			×	×	○		×			-	
	1 - 4	0 - 5	-	-	1 - 4	0 - 5	4 - 1	-	0 - 4		(1 - 5)		

※結果欄のカッコ内の勝敗は、二日目からの参加チームを含めた対戦成績。